

再 評 価 調 査

I 事業概要					
事業名	農業農村整備事業（緊急農地防災事業）				
地区名	まつばら 松原地区				
事業箇所	にしお にしはず 西尾市西幡豆町				
事業のあらまし	<p>本地区は、西尾市の東部に位置し、二級河川鳥羽川と二級河川八幡川に挟まれた流域面積 71.0ha の農業地域であり、流域内には名鉄蒲郡線や主要道路、民家なども散在する地域である。</p> <p>本地域の雨水等の排水については、現在、三河湾に排水する松原流域と、鳥羽川に排水している鳥羽流域に分かれており、松原流域には、1978 年に造成された松原排水機場と 2002 年に造成された松原第 2 排水機場により排水され、鳥羽流域には 1983 年に造成された鳥羽排水機場により排水されているが、流域開発による降雨流出量の増加や排水機場の老朽化に伴う機能低下により、豪雨時にはしばしば農地や農業用施設だけではなく民家などにも湛水被害が発生する状況となっている。</p> <p>このため、松原排水機場と鳥羽排水機場を改修し排水能力を向上させることで、湛水被害を防止し、農業経営の安定と地域住民の暮らしの安全確保を図る。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>排水機場を改修し、農地・農業用施設及び公共施設等の湛水被害を未然に防止する。 （基準雨量：272mm/3 日、1/20 年確率雨量）</p>				
計画変更の推移		事前評価時 (2020 年度)	再評価時 (2025 年度)	変動要因の分析	
	事業期間	2020～2025	2020～2031	地元調整に伴う工期の延長	
	事業費（億円）	9.9	9.9		
	経費内訳	工事費	9.2	9.2	
		用補費	0.1	0.1	
	その他	0.6	0.6		
	事業内容	排水機場 2 か所	排水機場 2 か所		
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>【事前評価時の状況】</p> <p>流域開発による流出量の増加や既設排水機場の老朽化に伴う能力低下により排水状況が悪化し、湛水被害が発生するおそれがあることから、本排水機場を早急に改修し、排水能力を向上する必要がある。</p> <p>【再評価時の状況】</p> <p>計画施設は、地区の湛水被害を防止するための基幹的な排水施設であり、排水能力不足は変わっておらず、事業が必要な状況は継続している。</p> <p>【変動要因の分析】</p> <p>地区内の排水能力不足は改善されておらず、事業の必要性は依然として高い。</p>			
	判定	B	<p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。</p> <p>B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。</p> <p>C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p> <p>※事業着手時と比較することが適切ではないと判断される場合は、「事業着手時」を「前回評価時」に置き換えることができる。</p>		

		<p>【理由】</p> <p>地区内の排水能力不足は解消されておらず、早急に施設の改修が必要な状況は継続しているため。</p>																																																																																																																																																																															
②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>2026</th> <th>2027</th> <th>2028</th> <th>2029</th> <th>2030</th> <th>2031</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">工 種 区 分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="4">←————→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←————→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 機場工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←————→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←————→</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 建屋工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 機械類工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費 (億円)</td> <td>前回計画</td> <td colspan="4">9.8</td> <td></td> <td>0.1</td> <td colspan="6"></td> <td>9.9</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="4">1.5</td> <td colspan="6"></td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td colspan="4">1.5</td> <td colspan="6">8.1</td> <td>0.3</td> <td>9.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗率</th> </tr> <tr> <th>計画 【①】</th> <th>実績 【②】</th> <th>達成率(%) 【②÷①】</th> <th>計画 【③】</th> <th>達成率(%) 【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>9.9</td> <td>1.5</td> <td>15%</td> <td>9.9</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td> 工事費</td> <td>9.1</td> <td>0.8</td> <td>9%</td> <td>9.1</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td> 用地補償費</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>100%</td> <td>0.1</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>0.7</td> <td>0.6</td> <td>86%</td> <td>0.7</td> <td>86%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【施工済みの内容】</p> <p>用地補償費：1式、松原排水機場1箇所の一部</p>			2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	計	工 種 区 分	調査・設計	←————→													用地補償					←→									工事					←————→									機場工					←————→					←————→				建屋工								←→						機械類工								←→	←→					事業費 (億円)	前回計画	9.8					0.1							9.9	実績	1.5										1.5	今回計画	1.5				8.1						0.3	9.9		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率		計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】	事業費(億円)	9.9	1.5	15%	9.9	15%	工事費	9.1	0.8	9%	9.1	9%	用地補償費	0.1	0.1	100%	0.1	100%	その他	0.7	0.6	86%	0.7	86%
			2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	計																																																																																																																																																																		
	工 種 区 分	調査・設計	←————→																																																																																																																																																																														
		用地補償					←→																																																																																																																																																																										
工事						←————→																																																																																																																																																																											
機場工						←————→					←————→																																																																																																																																																																						
建屋工									←→																																																																																																																																																																								
機械類工									←→	←→																																																																																																																																																																							
事業費 (億円)	前回計画	9.8					0.1							9.9																																																																																																																																																																			
	実績	1.5										1.5																																																																																																																																																																					
	今回計画	1.5				8.1						0.3	9.9																																																																																																																																																																				
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率																																																																																																																																																																													
	計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】																																																																																																																																																																												
事業費(億円)	9.9	1.5	15%	9.9	15%																																																																																																																																																																												
工事費	9.1	0.8	9%	9.1	9%																																																																																																																																																																												
用地補償費	0.1	0.1	100%	0.1	100%																																																																																																																																																																												
その他	0.7	0.6	86%	0.7	86%																																																																																																																																																																												
2) 未着手又は長期化の理由	<p>地元調整による、機場設置予定地の用地交渉に時間を要し、工事着手が遅れたため。</p>																																																																																																																																																																																
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】</p> <p>特になし</p> <p>【今後の見込み】</p> <p>既に対外協議が完了しており、今後は阻害要因もないことから、予算確保に努めながら事業の進捗を図り、予定工期内の完了を目指す。</p>																																																																																																																																																																																
判定	<p>B</p> <p>A：これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。</p> <p>B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ○・これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 <p>C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p> <p>【理由】</p> <p>事業期間を延長したことにより、計画通りの完成が見込まれるため。</p>																																																																																																																																																																																

Ⅲ 対応方針	
継続	中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容	
<p>■対象（事業完了後5年目） <input type="checkbox"/>対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>—</p> <p>【主な評価内容】</p> <p>事業完了後5年以内に想定規模と同等の降雨が発生した場合に効果を検証する。ただし、事業完了後5年以内に計画規模と同等の降雨が発生しなかった場合は、事業完了後5年間の最大規模の降雨により評価する。</p>	